

安全報告書(2009) 札幌環境サービス株式会社 ニセコモイワスキーリゾート

1、利用者の皆様へ

当社の索道事業に対しまして、ご利用とご理解を頂き誠に有難うございます。

当社はニセコモイワスキーリゾートの事業につきまして、「安全」と「サービス」をモットーにご利用頂くお客様の安全を第一に法令を厳守し快適にご利用頂く為安全輸送に努めています。

本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全のための取り組みや実態について、広くご理解頂く為に公表するものです。

札幌環境サービス株式会社

代表取締役支配人 江端光男

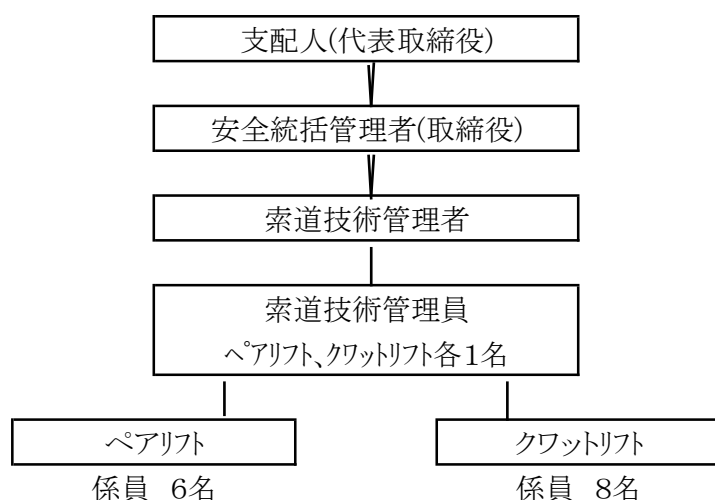
2、輸送の安全を確保するための基本方針

- 1、職員全員一致協力し安全確保に全力を尽くします。
- 2、安全輸送に関する法令及び関連する規定を理解し、厳守し、忠実に職務を遂行します。
- 3、情報はもれなく迅速、正確に伝え、共有化と透明化を徹底する。
- 4、疑わしい時、不安な時、手落ちの無いよう最も安全な方法をとり常に問題意識を持ち対処します。
- 5、朝礼の実施による確実な情報の伝達。
- 6、安全確保のため職務を超え一致協力する。
- 7、日常の点検、整備の継続。

3、安全管理体制

支配人(代表取締役)をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

また、今後は全員にヒヤリ・ハットの報告、索道施設の不具合の予兆などの確認の報告をし、日々の業務に反映させたいと思っております。



4、安全輸送のための取り組み

冬季営業前に全職員による救助訓練を行い、緊急時の対応と役割を確認し理解する。

2008-9年度、クワットリフト握索機交換、索輪交換、減速機オイル交換、制御盤整備点検、

の整備を実施し、さらに各所のグリスアップの徹底に心がけました。

また、乗客に対して乗降時に安全の呼びかけを徹底しました、「乗車に不安のある方は係員に申し出下さい」「乗車中の喫煙、飲食は禁止です」「搬器をゆすったり、無理な乗車はしないで下さい」「衣服、携行品が施設に巻きつかないように注意下さい」「改札時は係員の指示に従って下さい」等、など。

5、終わりに

安全管理規定に基づきスキー事業理念である安全の確保を第一に掲げ、最大限の努力をしてまいりました。皆様のご協力、ご支援を賜り平成20年度は無事故にて営業出来ましたことを深く感謝しお礼申し上げます。今後もさらに安心して楽しめるよう、設備の整備、乗客の安全輸送を確保するため努力してまいります。本報告書を平成20年度の安全報告書とさせていただきます。

ご連絡先

札幌環境サービス株式会社 〒060-0061北海道札幌市中央区南1条西18丁目1-2 Tel(011)614-2177

ニセコモイワスキーリゾート 〒048-1511北海道虻田郡ニセコ町字ニセコ448 Tel(0136)59-2511